

築瀬小だより



やなゼ

令和6年3月第11号 発行責任者 新村 幸江

やなゼ魂

ともに進む

〈共感・共汗・共歓〉



たくましく
あかるく
あたたかく

◇自然界が輝き出す ～希望に満ちた春～

草木が萌黄色に芽吹き始め、自然界が動き始めています。3月19日には、6年生91名が巣立っていきました。保護者・宇都宮市教育委員会様をはじめご来賓の皆様に見守られ、心温まる卒業式を挙行することができました。新しい制服に身を包んだ子供たちは、凛々しく輝き、新しい世界に希望をもち、歓びに満ちていました。皆様からの祝福の言葉を励みに、自分の意志で自分の道を切り拓いていくことを願います。また、式に参列した5年生には、式全体また6年生の姿から感じ取ったことを、最高学年となる自分につなげ、輝きを創り出していくことを願います。



◇6年生の存在 ～お別れ式から思うこと～

下級生に慕われてきた6年生。学校のリーダーとして、周りからの期待に応えようと、懸命に努力を重ねてきた1年間でした。時に役割や下級生との関わり方に悩み、なかなか楽しさを感じる余裕もなかったかもしれません。しかし、前に進むことをあきらめず6年生同士が互いに励まし合い、支え合う中で、一人一人が確かな成長を成し遂げてきた1年間でした。



6年生とのお別れ式

お陰で今年度は、全校生が明るく活気あふれる学校生活を過ごすことができました。中でも、創意工夫を凝らした委員会活動、力強い応援団、圧巻の運動会ダンス、みんなで創ったやなゼフェスティバル、みんなで楽しんだ縦割り班活動などが印象に残ります。6年生の活躍は下級生の心に刻まれ、本校の良き伝統として受け継がれていくものと信じています。

◇サプライズあり ～教職員一丸となって～

「今年度の卒業式、保護者の方にはお子様の姿を間近でご覧いただきたい」学年の希望を受けて、メイン会場をフロアーとしました。また、「生演奏で巣立つ子供たちを送ろう」と教職員が協力し、サプライズが叶いました。6年担任にも内緒で楽譜をつくり、楽器担当を決め、秘かに練習を重ねてきました。さらに、1年生から4年生へのYouTube配信を試みることにしました。ICT支援員も含めて教職員が一丸となって卒業式に臨みました。



ステージ上で退場曲「道」を生演奏。
6年担任にとっては、驚きの瞬間に。

◇日常を支えていただき感謝 ～ありがとうの会～

登下校の安全見守り、心温まる読み聞かせ、学習活動のサポートに放課後活動の充実、楽しさいっぱい地域行事の催しなど、地域の皆様には多方面にわたって、お力添えをいただき、大変お世話になりました。今年は対面で「ありがとうの会」を開催できたことにより、子供たちも感謝の気持ちが大きく膨らみ、心を込めてメッセージを発したり、演奏したりして懸命さが感じられました。



◇伝統の校旗 ～PTAのご支援に感謝～

入学式、卒業式の儀式で使用し、その後は運動会と、長年にわたって学校行事で掲げてきた校旗も、遂に任務終了の 때가。貴重な手刺繍の校旗も、布地の傷み、ほつれが生じてしまい、PTAに相談しましたところ、新調に至りました。この使用は、運動会のみとするため、汚れに耐えうる扱いやすい布地で製作いただきました。PTA 皆様のお力添えに感謝いたします。



長年活躍の校旗



新調した校旗

◇自分の足で歩くことから ～幼小連携の意義～

雨にも負けず雨合羽を着て、あずま保育園年長さんが来校しました。懸命に歩いてきた足取りを想像しただけで、思わず涙が出そうになり、また、交流へと送り出してくださった保育園の思いを強く感じました。到着後、雨合羽の始末や、上履きを履き、並んで待つなどの動作から「自立している子供たち!」と思った次第です。各教室では1年生がリーダーとなり、校庭遊具の説明、校歌、一部学校探検と進み、そして一緒に遊ぶうちに、すっかり1年生と親しい雰囲気に。最後には手作りプレゼントを受け取り、笑顔でお帰りでした。短時間の交流であっても、小学校入学への期待を大きく膨らませることができたなら幸いです。



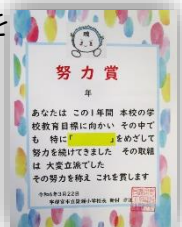
◇創造する活動のすばらしさ ～子供が主役の日常～

環境委員会が草花をテーマにしたクイズを考え、校庭を会場にセッティング。一方、音楽クラブでは、練習の成果を発表しようとセッティング。どちらも子供が主役になり参加を呼びかけました。「校内の環境や自然に関心をもってほしい」「練習してきた合奏を聴いてほしい」それぞれの願いから始まったイベントに、多くの子供たちが反応をみせていました。子供が主役となり創造する活動の中で育まれる感性豊かな心。日常の楽しみを創り出すために次年度も子供主体の活動に期待です。



◇挑戦の成果 ～一人一人に「努力賞」～

本校の教育活動は、3つの子供像「自ら学ぶ子」「思いやりのある子」「たくましい子」を目指して展開しています。この2年間は「挑戦」「あなたならできる」のメッセージを掲げて、目標に向かう子供たちの背中を押してきました。自分なりの努力により、そして学級の認め合い・励まし合いにより、どの子も確かな足跡を残してきました。大変なこともあきらめないうでやり抜いた姿勢を称賛したく、修了式には全員に「努力賞」の賞状を渡します。今後も「やってみればできるかもしれない」と、自分が決めた目標に向かい力強く挑み続けることを願います。



◇お世話になりました! ～子供パワーに驚かされ～

私事となりますが、この3月末をもって退職となり、教員生活が終わります。何とも寂しい限りです。築瀬小にては、子供の秘めるパワーに驚かされ、可能性を引き出すことをやりがいとして努めてきました。2年間の日常は私の人生の宝となりました。教育活動を円滑に展開できましたのも、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力のお陰です。深く感謝申し上げます。大変お世話になりました。



職員室にてサプライズ。
予想していなかった
還暦祝いをいただきました!